

令和7年度文京区中学生俳句大会 特選・入選作品発表

特選【佐怒賀 正美 選】

クリスマス海にいるのはマンタだよ  
茗台中学校 松田 和樹

夢見ても月に聞かせる声はまだ  
茗台中学校 金子 研吾

セーターの温みで集中試験前  
茗台中学校 吉村 一真

焼芋と見上げた先に染まる空  
第一中学校 竹下 陽々花

川下り山いっぱいの紅葉かな  
第六中学校 板橋 夢奈

特選【松澤 雅世 選】

初雪や沈黙までも白くなる  
茗台中学校 田村 愛香

冬立つと風の色さへ変はりけり  
獨協中学校 塩原 虎太郎

いずれ落ち輝く星になる紅葉  
獨協中学校 内池 鉄平

電子音の秋深まりて充たされず  
茗台中学校 伝法 悠里

秋の葉と夕日をつかむ子どもの手  
茗台中学校 小林 寛太

入選【佐怒賀 正美 選】

どんぐりを見せに走ってまたもどる

茗台中学校

松本 彩希

プレゼント来るか見渡す冬景色

第八中学校

川人 陽平

落ち葉ふむ昨日の声が遠くなる

茗台中学校

秋田 莉穂

霜の花眠る世界を包みけり

茗台中学校

羽毛田 まこ

はんぶんこ幸せつもる雪の夜

第一中学校

吉田 知波

東大寺参拝道を鹿と行く

獨協中学校

服部 一希

稲光り先生の手スマホあり

獨協中学校

佐野 文威

柿を置くりビング机の新生活

茗台中学校

亀田 采佳

太陽が先に帰った秋の校庭

茗台中学校

森田 美乃利

大吹雪それでも負けずひとつの葉

茗台中学校

實川 葵

入選【松澤 雅世 選】

風花の一つ冷たい三月のほお

第八中学校

太田 喜人

太陽は凍星になる午後六時

第八中学校

中嶋 彩愛

はんぶんこ幸せつもる雪の夜

第一中学校

吉田 知波

灯ともせば影もうつろう秋の宵

獨協中学校

持田 凧雄

クリスマス何ごともなくおわっちゃう

獨協中学校

渡辺 透哉

外にでる静かな時間白い息

茗台中学校

河村 彩生

うろこ雲あやしく光る逢魔が時

茗台中学校

森田 美乃利

秋草がきれいにゆれていい音だ

茗台中学校

青木 桃子

静けさと少しの温もり年のくれ

茗台中学校

渡部 絢介

初雪や時間<sup>とき</sup>を止めたる白い街

茗台中学校

岩田 知夏

【佐怒賀 正美 総評】

多くの佳品のご応募有難うございました。実は、私が俳句を始めたのも中学生の時。国語の先生が俳人だったので。〈渡良瀬の空を渡れる雁一羽〉という句を提出したら、「よく書けてるね。でも雁が一羽で渡るのはとても珍しいね。」と「でっち上げ」を簡単に見抜かれてしまいました。以来、実際に自分の目と心で季語に接することを心がけてきました。もちろん、想像力も大切ですが、自分らしい観察と「ときめき」を大切にしてください。